

## いぐさ 除草剤一覧表

### 1. 畑苗床

2020年7月1日現在

除草剤名(登載年)	成分 (%)	適用雑草	使用上の注意事項
ナブ乳剤 (1988)	セトキシジム(20.0)	水田一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	1. 後期にノビエが多発する圃場で使用する。 2. 処理後完全枯死まで7～10日程度を要する。

### 2. 八月苗床

除草剤名(登載年)	成分 (%)	適用雑草	使用上の注意事項
ベクサーフロアブル (2000)	ペントキサゾン(2.9)	水田一年生雑草	1. 散布後3～4日はそのまま湛水状態とする。 2. 水口からの一括施用は除草効果が不安定となるので行わない。
ワンオール粒剤 (2008)	ピラゾキシフェン(6.0) プレチラコロール(1.5)	水田一年生雑草	1. 減水深の大きい水田(0.5cm/日以上)では使用しない。 散布後4～5日はそのまま湛水状態とする。 2.

### 3. 本田

除草剤名(登載年)	成分 (%)	適用雑草	使用上の注意事項
カソロン粒剤2.5 (1966)	DBN(2.5)	スズメノテッポウ、ミスハコバ、水田一年生雑草及びマツハイ	1. 減水深の大きい水田(0.5cm/日以上)では使用しない。 散布前には軽い地干しを行う。 2. 散布後5～6日間はそのまま湛水状態とする。 3.
キルクサ1キロ粒剤 (2011)	オキサジアルギル(0.50)	水田一年生雑草	1. 既発生雑草に対して効果が劣るので、発生始期までに使用する。 2. 後処理剤と組み合わせて使用する。 3. 散布後3～4日はそのまま湛水状態とする。
デルカット乳剤 (2010)	オキサジアゾン(8.0) ブタコロール(1.5)	水田一年生雑草、スズメノテッポウ	1. 原液を湛水散布する。
ハーモニー細粒剤F (2010)	チフェンスルフロメチル (0.15)	水田一年生雑草、スズメノテッポウ	1. 落水後に全面土壌散布する。
ベクサーフロアブル (2000)	ペントキサゾン(2.9)	水田一年生雑草	1. 散布後3～4日はそのまま湛水状態とする。 2. 後処理剤と組み合わせて体系で使用する。 3. 散布時に原液が付着すると葉害が生じるので、「長い」となる茎の出芽時期以降には使用しない。 4. 水口からの一括施用は除草効果が不安定となるので行わない。
ベクサー1キロ粒剤 (2001)	ペントキサゾン(1.5)	水田一年生雑草	1. 散布後3～4日はそのまま湛水状態とする。 2. 後処理剤と組み合わせて体系で使用する。
ナブ乳剤 (1988)	セトキシジム(20.0)	水田一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	1. 本田後期のノビエが多発する圃場で使用する。 2. 処理後、完全枯死まで9～10日程度を要する。 3. 周辺の作物に飛散しないように注意する。
ワンオールS1キロ粒剤 (1995)	ピラゾキシフェン(18.0) プレチラコロール(4.5) シメリン(1.5)	水田一年生雑草	1. 減水深の大きい水田(0.5cm/日以上)では使用しない。 散布後4～5日はそのまま湛水状態とする。 2.
ワンオール粒剤 (2008)	ピラゾキシフェン(6.0) プレチラコロール(1.5)	水田一年生雑草	1. 減水深の大きい水田(0.5cm/日以上)では使用しない。 散布後4～5日はそのまま湛水状態とする。 2.
ワンサイドP乳剤 (1988)	フルアジホップP(17.5)	水田一年生イネ科雑草	1. 本田後期のノビエが多発する圃場で使用する。 2. 処理後、完全枯死まで10～15日程度を要する。 3. 周辺の作物に飛散しないように注意する。